

2024年7月22日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社エフ・イー様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社エフ・イー様(北海道旭川市、代表取締役社長 佐々木 通彦様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	株式会社エフ・イー
所在地	北海道旭川市工業団地3条2丁目2番27号
代表者	代表取締役社長 佐々木 通彦
業種	生産用機械器具製造業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

株式会社 エフ・イー

サステナビリティ経営方針

「経営理念」と「経営ビジョン」に基づく企業活動に取り組み、持続可能な「環境・社会・経済」を
実践するとともに、「ものづくり」を通じた企業価値のさらなる向上に努めます。

経営理念

「Agri Partner」から「Your Partner」へ
私たちは明るい未来を想像し創造します

経営ビジョン

1. 私たちは、商品売るだけでなく、お客様のニーズにあった情報を提供し、
トータルサポートを常に心がけ、お客様と二人三脚で歩んでいきます。
2. 私たちは会社経営を通じて地域とともに歩み、地域活動に積極的に参加し、
地域の発展や人づくりに貢献します。
3. 私たちは、常にベストを尽くし、お客様の期待に応える「ものづくり」を目指します。



重要課題 (マテリアリティ)

取組内容

主なステークホルダー

事業に影響を与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 循環経済の加速
- 環境汚染化学物質の管理

社会

- 人口減少と少子高齢化
- 働き方の多様化
- 女性活躍と人権問題への対応
- 地方創生の貢献に対する重要度の高まり

経済 ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 産業構造の変化
- 企業の社会的責任に対する重要度の高まり

1 お客様の役に立つ
“ものづくり”

①お客様の声を起点とした
新技術・新製品の開発

お客様
地域社会/行政

2 変化に対応できる強い
“組織づくり”

①従業員のスキルアップ支援
②人事評価体制の再構築

社員とその家族

3 社員がいいきいと活躍する
“職場づくり”

①エンゲージメントを高める施策の実施
②多様性の推進

社員とその家族

4 事業活動の土台となる
“環境づくり”

①産業廃棄物の削減
②CO2排出量の削減
③ペーパーレス化の推進

環境

5 SDGs経営の推進

①SDGs経営の実践に向けた
社内体制の構築

地域社会
国際社会

サステナビリティ経営への取り組み



株式会社エフ・イー

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。

重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

私たちは、地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして捉え、事業活動において製品や製作上のロス軽減、環境保全および汚染の予防に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・DX化（ペーパーレス）
- ・照明のLED化
- ・節水や歩留改善に繋がる機械開発
- ・製作上の材料ロスの軽減
- ・ゴミの排出量の削減
- ・運送の最適化
- ・社用車のアイドリングストップ
- ・高効率工作機械の導入



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
事業活動の土台となる “環境づくり”	産業廃棄物の削減	① 2025年度までに産業廃棄物量を可視化し、段階的な削減に向けた取り組みを行う
	CO2排出量の削減	① 2025年度までにCO2排出量を可視化し、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて削減に取り組む
	ペーパーレス化の推進	① 2025年度までに紙使用量を可視化し、DX推進により業務フローのペーパーレス化を図り、紙使用量の削減に取り組む

社会・地域

私たちは、メーカーの責務である品質と安全の向上に努め、ものづくりを通じた新たな雇用の創出と、やりがいのある職場環境の整備を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・女性が働きやすい環境づくり
- ・地元人財の雇用
- ・学生インターンシップの受け入れ
- ・ボランティア活動
- ・省エネを意識した開発
- ・海外への輸出・輸入（外貨）
- ・有給取得の推進
- ・定期健康診断の実施
- ・感染症予防の徹底



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
変化に対応できる強い “組織づくり”	従業員のスキルアップ支援	① 2025年度までにスキルマップシート、スキルアップ要望シートを策定し運用する ② スキルアップに必要な講習会を年2回以上実施する ③ 2025年度までに資格取得支援制度を構築する
	人事評価体制の再構築	① 2025年度までに新たな人事評価制度を策定し、運用していくことで役職員のキャリアアップ志向を醸成する
社員がいきいきと活躍する “職場づくり”	エンゲージメントを高める施策の実施	① 経営計画・経営方針の発表会を年1回開催する ② コミュニケーション活性化のため社員交流イベントを年2回開催する ③ 顕著な成果や新たな挑戦に対する社員表彰制度を策定する ④ 業務の見直し、改善、効率化により時間外労働を削減する ⑤ エンゲージメントサーベイを年1回実施し、組織の状態を把握する
	多様性の推進	① 女性、外国人の積極的採用を行い、2025年度までにそれぞれ前年比5%以上ずつ増加させる

経済・ガバナンス

私たちは、お客様の役に立つものづくりを実現するとともに、法令の遵守とリスクマネジメントの徹底、経営の客観性と透明性を高めることで、すべてのステークホルダーから信頼される企業を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス研修
- ・経営情報の開示
- ・個人情報保護の徹底
- ・BCP相互応援協定による災害等への対応
- ・サイバーセキュリティの強化
- ・有識者との連携
- ・知的財産権の保護と管理



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
お客様の役に立つ “ものづくり”	お客様の声を起点とした新技術・新製品の開発	① お客様の要望をリスト化し、情報共有とアイデア出しを行う会議を月1回行う
SDGs経営の推進	SDGs経営の実践に向けた社内体制の構築	① SDGs経営の講習会を年1回行う

